No　01026　平成22年11月4日
南グループ　本社企画部

MINAMI

南グループ ＮＥＷＳ

グループ本部 より発信

甲南まるごと感謝祭開催

11/3(水) 甲南PA上りにて

甲南町商工会、日本観光開発㈱の設立50周年を迎え、両社共同企画の感謝イベントとして『甲南まるごと感謝祭』が甲南PA上り にて開催されました。

たまごーパック50円販売には開始前から行列が出来ました。

お米とりゲームには子供から大人まで多くの方に楽しんでいただけました。

昔懐かしの「めんこ」「こままわし」コーナーも設け、子供たちが楽しんでいました。

11/4付の京都新聞にも取り上げられました。
↓

忍者の里「感謝でござる」

甲南町商工会設立50年 地元ＰＡでイベント

甲賀市の甲南町商工会は3日、設立50周年を記念した催し「忍者の里甲南まるごと感謝祭」を同市の新名神高速道路の甲南パーキングエリア（ＰＡ）で行った。地元農産物や根菜類をふんだんに使った「忍者鍋」の販売などがあり、大勢の利用者でにぎわった。

感謝祭は、同ＰＡの経営母体で創立50周年を迎えた日本観光開発（草津市大路3丁目）なども共催している。会場の同ＰＡ上り店前広場では、地元住民たちが太鼓の演奏を披露したほか、手裏剣投げなどのゲームコーナーも設けられた。

新米をペットボトルに詰めるゲームには、子どもやお年寄りが挑戦した。100円でボトルに入れた量だけ新米をもらえるとあって、参加者たちは制限時間に焦りながら手のひらにすくった米粒を入れて楽しんでいた。（加藤秀生）

チョウやハチでにぎやかになった時はうれしかった」と振り返る。

琵琶湖ホテルは2002年に生物多様性の保全活動を始めた。県内の棚田で収穫した米をホテルのレストランへ提供し、棚田の保護につなげている。

組織となる営業企画主任としてプロジェクトを担当し、専門業者の指導を受けながら同年から取り組んだ。「最初はうまくいくか不安でしたが、春先に花が咲き、

新米をペットボトルに詰める「お米ゲーム」に挑戦する利用者たち（甲賀市甲南町・新名神高速道路の甲南ＰＡ）